

令和6年度

男女共同参画とジェンダーギャップに関する県民意識調査

報告書

令和7年3月

三重県



## 目次

I 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査項目	1
3. 調査設計	1
4. 回収結果	1
5. 調査結果のまとめ	1
6. 報告書の見方	2
II 調査結果の概要・課題分析	3
1. 固定的な性別役割分担意識について	3
2. 性別による役割分担について	5
3. 性別による役割分担への納得感	6
4. 役員や議員への就任等（自分が打診された場合）	7
5. 役員や議員への就任等（身近な女性が打診された場合）	8
6. 家事などの役割分担の状況	9
7. 男性の家事や育児等への参画に必要なこと	10
8. 男女の地位の平等感	11
9. 職場における男女の不平等感	12
10. 昇進やキャリアアップへの考え方	13
11. 非正規従業員等の就業形態を選んだ理由	14
12. 過去に離職をした理由	15
13. 女性が出産等で離職せず働き続けるために必要なこと	16
14. 女性の働き方への考え方	17
15. 男女共同参画の推進	18
III 回答者の属性	19
1. 性別	19
2. 年齢	19
3. 就業形態	19
4. 業種	19
5. 結婚の有無	20
6. 配偶者の就業形態	20
7. 子どもの有無	20
8. 末子の状況	20
9. 家族構成	21
10. 環境を変える（転職・転居等）予定	21
11. 居住地域	21
IV 調査の結果	22
1. 性別役割分担、男女共同参画について	22
2. 働く場におけるジェンダーギャップについて	165

3. DV(配偶者や恋人などからの暴力)について .....	258
4. 性の多様性について.....	268
V 自由意見.....	280
VI 調査票.....	285

# I 調査の概要

## 1. 調査の目的

この調査は、第3次三重県男女共同参画基本計画に基づく実施計画の改定等にかかる基礎資料とするとともに、三重県における経済分野等のジェンダーギャップ（男女間の格差）の解消に向けた取組課題を把握するため、男女共同参画とジェンダーギャップに関する県民の意識や生活状況を調査、把握する。あわせて県民の意識の推移と生活状況の変化を明らかにすることを目的としています。

## 2. 調査項目

- (1) 性別役割分担、男女共同参画について
- (2) 働く場におけるジェンダーギャップについて
- (3) DV（配偶者や恋人などからの暴力）について
- (4) 性の多様性について

## 3. 調査設計

- (1) 調査対象 県内在住の満18歳以上の方3,000人
- (2) 抽出方法 県内全市町の選挙人名簿登録者から等間隔無作為抽出
- (3) 調査方法 郵送配付・郵送及びインターネット回収・督促はがき1回配付
- (4) 調査期間 令和6年8月9日～9月13日

## 4. 回収結果

調査対象	3,000件
有効回収数	1,160件
（うち郵送回収数）	787件
（うちインターネット回収数）	373件
有効回収率（%）	38.7%

## 5. 調査結果のまとめ

男女共同参画の推進とジェンダーギャップの解消に向けて、固定的な性別役割分担意識の解消は必要不可欠です。

今回の調査結果では、令和元年度の調査に比べて、「男は仕事、女は家庭」というような固定的な性別役割分担意識に同感する割合は減少しています。

一方で、家庭・職場・政治の分野では6割以上が「性別による役割分担」を感じており、家事などの役割分担の多くを女性が担い、社会の様々な分野で「男性優遇感」が高くなっています。また、キャリアアップ、離職、非正規従業員等の就業形態の選択について、「結婚・出産・育児」や「仕事と家庭の両立」が影響を与える割合は、男性よりも女性の方が高くなっています。

固定的な性別役割分担意識は低くなりつつあるものの、社会の様々な分野で性別による固定的な役割分担は依然として根強く残っているといえます。

このため、男女共同参画の推進とジェンダーギャップの解消に向け、固定的な性別役割分担に関する意識や慣行の解消、男性の家事や育児などへの参画、性別にかかわらず誰もが活躍できる環境づくり等を、家庭・地域・企業をはじめ社会全体で進めていく必要があります。

## 6. 報告書の見方

- (1) 比率は、原則として各設問の無回答を含む集計対象総数(あるいは設問の該当対象数)に対する百分率を表しています。
- (2) 比率は全て百分率で表し、小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合があります。
- (3) 複数回答の質問の比率は、回答数の合計をサンプル数(n)で割った比率となっており、比率の合計は通常100%を超えます。
- (4) 図表の見出しや回答の選択肢の表現では、スペース等の都合上、趣旨が変わらない程度に簡略化して記載している場合があります。
- (5) 属性項目間の比較で大きな変化が見られない属性等については、記述を省略しています。
- (6) サンプル数(n)が10未満の属性項目、ならびに「その他」の属性項目については、原則として記述を省略します。
- (7) 本文中の「」はその項目のみを、『』は「どちらかといえば」の選択肢を加えたものを表しています。
- (8) 「男女共同参画に関する県民意識と生活基礎調査(令和元年実施:三重県)」を「令和元年度調査」、「男女共同参画社会に関する世論調査(令和4年実施:内閣府)」を「国(内閣府・令和4年度調査)」として表記します。
- (9) 分析の中で比較している国調査では「無回答」を含んでいない場合や選択肢の内容が違う場合があるため、数値による比較は注意が必要です。
- (10) 自由意見の取扱い
  - ・本意識調査や男女共同参画と関連のないご意見等は掲載していません。
  - ・ご意見を掲載することで、個人または法人の権利、競争上の地位その他正当な利益が害されるおそれがある場合は、その全部または一部を削除しています。
  - ・ご意見の中に誹謗・中傷等及び差別的あるいは差別を助長するおそれのある表現が含まれる場合は、置き換え、言い換え等の加筆、修正や削除を行っています。